筑波學生新聞

発行・編集
筑波大学學生新聞会
代表　深澤優帆
〒305-8691 茨城県筑波学園郵便局
私書箱29号
電話 0298-52-4460
振替 00360-9-31450
100円（税込）

10月号

筑波學生新聞電子版
http://www.jks.is.tsukuba.ac.jp/~i971405/index.html

今月の紙面

二面　寄稿・東ティモールの惨状を目にして
三面　美容室特集
四面　ペデストリアンの渋滞を考える

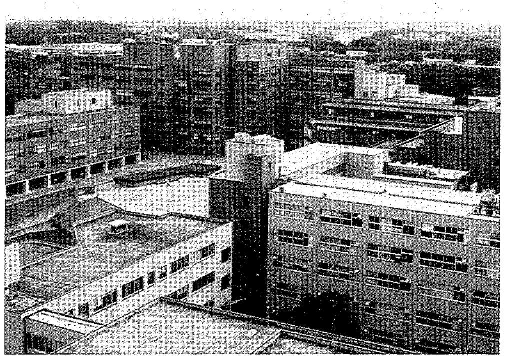
筑波の自殺を検証する

学内で毎年二、三件
孤独感ゆえの自殺多し

今年の六月末、中央図書館の女子トイレで四年生の女子学生が首吊りにより自殺した。既に三月にも図書館付近で飛び降りによる自殺があり、今年に入り大学内で二件目となる。

自殺が多いと言われている筑波大学。学園都市が開かれた当初は研究者や学生の自殺が相次ぎ、「大学や研究所しかない場所なので、いきずまったときの逃げ場がなく、自殺が頻発している」とマスコミでも大きく取り上げられた。その後、街並みが整い、自殺は以前ほど騒がれなくなった。それでも、学生の間では自殺の噂が絶えることはなかった。実際、今の自殺状況はどうなっているのだろうか。警察、メディカルセンター、保健管理センター、心理学の専門家などに取材して筑波大学での自殺の実態にせまってみた。

（今井・深谷）



▶第三学群F棟から

つくば中央警察署

つくば中央警察署の話によると、筑波大生の自殺は学内だけでも毎年二、三件程度にのぼり、今ではそれほど数に変化はない。

大学には高い建物が多いためか、最も多い自殺は、飛び降りだという。思い出のある場所を死に場として選ぶのか、卒業生が筑波大で自殺する例もある。しかし、よく噂される宿舎での自殺はここ何年か皆無であり、噂が一人歩きしているといえる。

自殺の理由については、留年や失恋など様々である。しかし、最も多いのは人間関係が築けずに孤独に陥ることであり、警察職員も、「こういった自殺の場合、周囲からほとんど情報が集められない」と語る。

実際、警察は通報があると、すぐに現場に駆けつけ、事件性を調べる。ここで、自殺と認定されれば、遺体は家族へと引き渡される。自殺の現場に立ち会った刑事は次のように語ってくれた。「何で自殺なんかしたのか。せっかく生まれたのだから生きて欲しい」

メディカルセンター

自殺が未遂に終わったとき、多くの場合、救急病院である筑波メディカルセンターに運ばれる。ここに運ばれる自殺未遂者は年間に二十人から三十人で、筑波大生は数人、多い年でも十人を超えることはない。

年間に数人といってもその半数が、失恋相手に死んでやる、などと電話し、風邪薬を大量に飲むといった、相手の注意を引こうとする発作的なものであるという。

しかし、深刻な例もある。鬱病などの精神病を患い、苦しんだ末、自殺を図る人もいる。精神科のないメディカルセンターでは、精神的ケアのため、専門の病院を紹介している。

また、メディカルセンターでは、どんなに死の危険が少ない場合でも必ず家族に連絡をとり、すぐに来てもらう。精神病を患っている人のなかには、そのまま家族と共に郷里へ帰る人もいる。

メディカルセンターに勤務する救急救命医に自殺に対する気持ちを尋ねると、「特に、精神病を患っている人は本人に責任が無いため、気の毒であり、割り切れないものを感じる。」とのことだった。

保健管理センター

悩みを抱えた学生のためにカウンセリングが行われている保健管理センターで、担当者の一人である金沢助教授に話を聞いてみた。

相談内容は情緒、性格に関することが最も多く、学業、進路などの悩みも少なくない。中には自殺をほのめかす人もいるという。そういう場合は本人の話をよく聞き、同センター内の精神科医と連携して対処するそうだ。

「筑波は大学イコール町であるため、学生しかいない。つまり、都内の大学と比較して、大学四年間のあいだ、社会と隔絶されている。当然、社会人としての将来にイメージや目標がつかみにくくなり、将来に対し不安を感じることになるのではないか」金沢助教授はこう語る。また、娯楽施設が少ないため、ストレスが溜まることも指摘する。

そのような事情からか、カウンセリングの相談者は他大学に比べても多い。特に最近は急増して、昨年は実質利用者は六三七人、延べ人数で二千人にも及んだ。今の担当者数ではこれ以上の人数にカウンセリングを行うことは難しい。カウンセラーの不足、悩みを訴える学生の増加。保健管理センターは限界の状態にある。

筑波大生の特異性

千葉大学助教授（心理）
諸富祥彦氏に聞く

現在千葉大学助教授（心理学）でカウンセラーとしても活躍する諸富祥彦氏。学生、研究生時代を含めて十一年間つくばで生活した諸富氏は、自分の生活体験を元に、「筑波大生は他の大学生に比べて自殺しやすいようなもろさを持っている」と指摘する。筑波大の学生は、何か独自の心理的傾向があるのだろうか。

—筑波大では自殺が多いと言われていますが、何か独自の傾向があるんでしょうか

そうですね、とくに筑波大生は自殺しやすいと思います。まず筑波大生というのは他の大学生と比べて、ある種の屈折した心理があると思うんです。

—具体的には？

偏差値がそこそこの都会の学生は、あきらめてます。「どうせ俺なんかこんなもんなんだ。だから『そこそこ』楽しもうぜ」という気持ちがあるんです。もっと上を目指さなければという強迫観念が少ないぶん彼らは健康です。でも、筑波大生はまだ自分が優秀だと思いたいんですね。優秀だと思いたいんですけど東大、京大には行けないんですよ。勿論、東大や京大の学生が抱える苦しみっていうのもあると思います。でも筑波大生の苦しみっていうのはそれとも違う。今の大学生気質では、「飛び抜けたエリートになれないのならそこそこ楽しい人生を生きよう」として多少自分の偏差値より低い大学でも都会を選ぶのが一般的なんです。でも、そこでまだ諦めきれずに田舎に行ってもいいから、つくばにしようというのは上昇志向に対する未練がたらたらなんです。上昇思考を断ち切れずに田舎まで来てしまう、地方からわざわざ来るのに。これはかなり屈折した心理なんです。つくばを選ぶという時点でかなり屈折しているでしょう。それと、つくばっていったん負け組になったら苦しいところでしょうね。

—負け組と言いますと？

どこにも所属場所が見つけられない人達のことです。所属意識というのが人間誰でも必要ですよね。つくばで一端所属グループからはずれてしまうとその代わりのものがなかなか手に入らない環境にあるんです。

—それはよく言われることですね。

で、つくばの生活で何が一番苦しいかっていうと、周りがみんな恋人ができたときに自分だけできない時だろうね（笑）。他の大学なら恋人ができても他の友達とも遊ぶんですよ。でもつくばだと恋人がほんとに生活みたいになっちゃうじゃないですか。友達が急にいなくなるもんね。あれは苦しいだろうね。

特に、僕が学生と付き合っていてまずいと思うのは男です。カウンセリングルームにも相談に来れない。女子は質問しに入ってこれるけど男子は絶対一人で来れない。つるんできます。元気も全然ない。やっぱり、筑波大生で一番追いつめられてるのは、彼女いない、はっきりとした所属場所がない、男子ですね。これは地獄だと思います。東京だったら別のところに行けるわけ。でもそれがないからね、筑波大生は。まぁ常磐新線でもできれば少しは逃げ場もできるんでしょうけど。

—では、そのような人達はどうすればいいんでしょうか。

孤独感に苛まれて人は自殺しちゃうんだけど、なんでそうなってしまうかというと、一人でいることに後ろめたさを感じてるから追いつめられていくんです。だから一人でいても追いつめられなければいいわけです。

—それは可能なんですか

可能です。つながりを求めるのは本能なわけです。それはもちろんオッケーなんだけど、かといって一人でいると後ろめたく感じる必要はないじゃないですか。つながりを求めてるけど求められないからって自分を追いつめる必要はない。で、「私は私なりにつくばではだめだけど勝手に東京にでも出ていっちゃうもんね」って感じにやればいいんだよ。個に目覚めるとそういうバイタリティーが出てくるわけ。そういうのがある人はいいんだけど、つながり一辺倒だと、どんどん追いつめられていくばっかりですよね。つくばみたいな雰囲気だと特にそうですけど。みんな孤独になるのが怖いんですね。孤独になる勇気を持つってことかな、今の筑波大生に一番大事なのは。

—特に筑波大生？

特に筑波大生だね。孤独になりにくいもん。あの環境は。孤独になっている自分に否定的になるなってことだね。孤独な自分にイエスと言おう、というのが今日の結論でしょうか。

—ありがとうございました。

諸富祥彦
一九六三年、福岡県に生まれる。筑波大学大学院博士課程修了。現在、千葉大学教育学部助教授。教育学博士。日本トランスパーソナル学会会長。著書に「むなしさの心理学」、「フランクル心理学入門」、「トランスパーソナル心理学入門」などがある。

カウンセリング

過去のトラウマを断ち切る

胎児期催眠（宗像恒次教授）

相談する相手も見つからないまま、自殺を考えてしまう人がいる中で、専門家によるカウンセリングはますます重要性を高めている。そんな中、筑波大学で「精神保健学」という授業を担当している宗像恒次教授は、「胎児期催眠」という独自のカウンセリングを行い、注目を集めている。この「胎児期催眠」とはどのようなものなのだろうか。

宗像教授は「筑波大では推薦入学者の割合が高く、彼らがもしスポーツや勉強でいい成績が出せなくなると負い目を感じて『見捨てられ感』を持ってしまう」と語る。そして、大学で感じるこの「見捨てら感」は幼い頃に受けた同様の「見捨てられ」感覚を同時にフラッシュバックさせてしまうというのだ。このフラッシュバックによって増幅された「見捨てられ感」が、抑鬱状態をうんで自殺につながる危険性を生む。

この感覚は現代の日本のような先進国が抱える特徴だという。「途上国の場合、生まれてきた子供は労働力として歓迎されて生まれてくる。しかし日本のような先進国の場合、母親も働いているケースが多く仕事が優先されてしまう。そんな状態の中で母親は『どうしようかな、生もうかな』という迷いの中で出産する。この迷いは体の中で物質となって胎児に恐怖感を植え付けるのです」。フラッシュバックを辿っていくと「見捨てられ感」は胎児期の頃までさかのぼるというわけだ。

胎児期の悪い記憶を人工的に作り変える

「一度見捨てられた感覚を持ってしまうと、恋人ができてもそれが認知できない。愛されてるという認知がないと虚無感に浸ってしまう」と宗像氏は語る。この「見捨てられ感」を根本的に断ち切るために、宗像氏は「胎児期催眠」というカウンセリングを行っている。これは、宗像氏が患者を胎児期の頃に戻すことから始められる。宗像氏によると、「胎児期の記憶は昨日の記憶よりも鮮明にインプットされている。それが一、二歳になると隠されてしまうのだけど、決してなくなったわけではない」というのだ。

この胎児期催眠では、胎児期の記憶を呼び戻し、その時にどんな心の傷を受けたのかを探る。方法としては、まずカウンセリングを受けに来た人に母親の腹の中にいる状況をイメージさせる。そして胎盤の色や羊水の温度、胎盤の色などで胎児期に何か「見捨てられ感」の雛形になるような抑圧を受けてないか調べる。そしてもし必要ならば、その時の状態に新しい記憶を人為的に作りあげる。宗像氏自身の例で言うと、氏は幼少時代に何らかの理由で父親に家から追い出された経験があるという。その時、母親が来てくれるだろうと待っていたのだが実際に来たのは祖母一人だったという。母が来てくれなかったことに対して「見捨てられ感」を感じた彼は、その時の記憶を人工的に「作り変えた」。「私の中では、母と祖母が二人で来てくれたことになっているんです。もちろんそれは事実じゃないことは私にもわかっているんです。でも、そのように記憶を作ってしまったんです」。

宗像教授によれば、今苦しんでいる悩みから目をそらすために、友人に慰めてもらったり、何か没頭できることをするのは、その場しのぎの対処にすぎないという。今抱えている悩みを根本的に解決するためには、過去を含めた自分を知ることにあるようだ。もし、過去のトラウマに悩んでいるようならば、一度宗像教授を訪ねてみてはどうだろうか。

宗像恒次
筑波大学教授、保健学博士。ヘルスカウンセリング学会会長、日本精神保健社会学会会長、日本保健医療行動科学会会長、他多数の肩書きを持つ。

未だ続く自殺
筑波大生のおかれた環境

取材の結果、判明したのは筑波での自殺の原因の多くは孤独感である。人間関係が築けない人や、所属していたグループからはずれてしまった人が行き場を見つけられずに自殺という道を選ぶ。筑波という他から隔離された学生だけの環境では新たに自分の行き場を見つけることは難しい。

また、おそらく多くの人が学びたいことや進みたい道を持って、都会の大学ではなく筑波大学を目指し、入学してきた。しかし、大学生活を送り、大学という機構を知るうちに、自らの思い描く大学像と現実との差を感じ、大学生としての目標を見失ってしまう。他大学でもそのようなことはあるだろうが、都会の大学では娯楽施設が多く存在し、いきずまったとき、気を紛らすものがある。しかし、筑波ではそれがないため、逃げ場がないのだ。

そのような筑波独自の環境に加え、社会全体の風潮として、明確な生き方を失った若者たちの中に虚無感が充満している。以前のような学歴社会というレールが崩壊した今、価値観の多様化が進み、仕事が生き甲斐という考え方は消えつつある。前の世代との価値観の違いによる板挟みの中、若者たちは自己のアイデンティティを探そうとしている。宗像助教授のいうナンバー1志向の世代からオンリー1志向の世代への変化である。まだ過渡期である故、人々は自己のアイデンティティが見つけられない不安感から、自分が無価値の存在のように思えたり、他者と比較して自己卑下に陥ったりする。

そうした社会風潮は確実に筑波にも影響している。むしろ、諸富助教授の指摘したように筑波ではより顕著に現れているといえる。それ故に筑波大生の自殺は消えることなく続いている。しかし、筑波の特異環境はそういったマイナス面だけではない。

筑波の宿舎では一人でいると孤独に耐えられないが、逆に言えば、その密集した宿舎の中で、同じ学生同士が生活の中で身近に存在するということは非常に貴重な体験になるのではないだろうか。生活を共にすることができ、また、夜中まで友人と共に過ごせることとは他ではあまり経験できないことである。

筑波という特殊環境での生活の中、誰もが時には孤独に陥ることもある。しかし、その中で生きていくことは貴重な体験であり、その後の人生の糧となるのではないか。

自主休講

最近の大学生は、不況の影響もあってか、「脱モラトリアム型」の学生が多いと新聞で読んだ。将来に備えて資格をとり、バイトもただ金を稼ぐためだけでなく、先を見据えたものを選ぶ。今まで言われていた、「大学は受験戦争と就職後の人生との間に位置するモラトリアムである」という考え方は変化しているとのことだった。確かに、終身雇用制が崩れ、能力主義や競争社会が叫ばれる今、このような学生の動きも当然であろう▼このような傾向は、学生だけの話ではなく、大学自体にも及ぶ。ほぼ決定となった大学の独立法人化が、大学構造そのものの「脱モラトリアム」にあたる。法人化により、各大学がそれぞれ予算をたて、無駄を省き効率よく大学を運営していくことが求められる。これは、もちろん研究の能率があがるという側面を持つ。怠惰で、大学外では生活できないような「お山の大将」も消えていくであろう。だが、裏から見れば、具体的な成果の出せない研究者にとっては非常にやりずらい。独立法人化が進めば、原理的、基礎的な研究よりも実際に成果の出せる研究に力点が置かれていくことになる。具体的には、文系では国際関係が幅を利かせ、思想や哲学が廃れていく。理系では工学系が大きな期待を集める一方で、理学系が日陰に追いやられるといった具合か。とは言っても、原理的研究で目に見える成果を出すことは非常に難しい。むしろ、世間からその存在価値を問われれば、答えに困る研究も多い▼一般論を踏まえて、筑波大学を見まわすと、学生の気質はまだまだモラトリアムをひきずっているように思う。筑波大生の出席率が非常に高いことを東京の私大の知人に話したところ、「よくそんな無駄なことができるね」との答えが。将来役にも立たぬ授業に時間を費やすよりも、その時間を資格の取得に当てた方がよいということか。あまりに淡々とした彼の口調に一瞬驚きはしたが、妙に納得してしまうものがあった。▼社会全体が、効率・成果を求めて「脱モラトリアム化」している今、それに逆らってのんびりと本を読み、湯人と議論し、思索にふけり、将来絶対役に立たない知識を身に付ける。こんな消えゆく古典的大学生を、筑波大学でなら、まだ演じることができるかもしれない。

筑波学園文庫
古書買入
学術書・専門書
筑波大教科書・参考書

SUKIYA
デニーズ
珍来
東大通り
学園平塚線
筑波学園文庫
至大学会館

つくば市天久保3－21－3
TEL/FAX(0298)56-0322

運転免許
★低料金
★早い卒業
★安心
歓迎　筑波大生
公認　明野自動車学校
0296(52)2811
筑波大学生申込所
筑波学生教職員生協
0298(55)9331

筑波大生のための店
天久保3—9—6
（筑波大学大学会館から）
オオキビル
R.S.
TEL 51-6293
FAX 56-0288
高画質・高速・全自動
コピー1枚10円
（お預り作業もいたします）
（特別作業以外は無料・通常翌日）
● 各種紙製品取扱い（更紙・中質紙・上質紙他）
● 各種製本できます。（3分）
● デジタルコピーサービス（反転他）
高速ワープロ入力サービス
金文字サービス
2F コピーサービス
文具・紙・製本）
（AM10:00～PM12:00）
● パンフレット・チケット・ポスター etcの印刷もできます。
● 文具・事務用品（本棚・デスク）各種注文できます。
● 6段スチール本棚（格安）
● 印刷関係用品格安
FAX送信・受信サービス

うなぎ
リコー
珍来
ココス
一の矢
東大通り
竹園
トレモントホテル
セブンイレブン
学園平塚線
ランプ
丸善ビル
R.S.
大木ビル
グランド
平砂学生宿舎
学内ループ道路
大学会館
大学病院

筑波大学生専用特別サービスコンパ
コンパ予約承ります
ご予約ぴったりの飲み放題！
お一人様¥1,000（2時間半）で好きな酒思う存分飲んで大満足の飲み放題コース
学生特別サービスメニュー
¥2,000（6品）
¥2,500（7品）
¥3,000（8品）
¥2,500寿司会席コース
●完全個室
●大型バス無料送迎
●カラオケ使用料無料
つくば宴会センター
TEL 0298(56)4128 年中無休

一生無事故で快適カーライフ！
①筑波大生特別企画実施中
＊優先予約・格安料金・完全送迎
②ご紹介キャンペーン
＊お一人ご紹介に付1万円進呈
［期間］10月中
公認
早い上達、早い卒業
上筑波自動車学校
つくば市寺貝中台1268-2
TEL(0298)69-0931（代）
フリーダイヤル
0120-000932

正
急募（若干名）
あなたのヤル気、買います！
※新たなオフィスであなたも楽しく働きませんか？
①清掃員　②テレフォンアポインター
③運転手　④コピーライター
⑤マンガ家（ジャンルは問いません）
こんな職場です！
●完全フレックスタイム制　●終身雇用制
●寮完備（バス・トイレ付）　●充実の仕事量！
一日入隊キャンペーン実施中
筑波学生新聞会　天久保本店（0298）52-4460

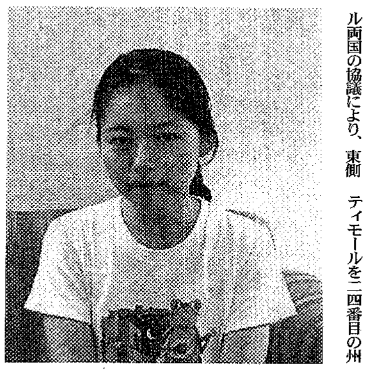
国連ボランティア　木原愛さん寄稿

変動する東ティモール 時代のうねりに立ち会って

「行方も知らぬ現地民に代わって…自由と平和への願い伝えたい」

東ティモール。インドネシア南部の島でマレー諸島に属するこの地域が、今国際的に大きな注目を集めている。インドネシアからの独立を問う直接投票、それと前後しての治安の悪化、住民の避難などがマスコミを通して我々にも伝わってくる。

このような中、投票実施に向けて国連スタッフとして現地で活動していた木原愛さんに寄稿をお願いすることができた。また、寄稿の補足として、簡単に東ティモールの歴史にふれておきたい。（編集部）



ティモール島は、大戦中の日本支配を除き、一七世紀からオランダ・ポルトガル両国の協議により、東側をポルトガル領、西側をオランダ領とされてきた。だが、第二次世界大戦後には、第三世界での独立運動の波の中で、一九五〇年に西ティモールはインドネシア領となった。一方、東ティモールでも一九七〇年代初頭から独立運動が盛り上がる。

一九七五年にポルトガルが東ティモールから撤退すると、独立をめざす共産勢力である東ティモール独立革命戦線（フレティリン）が主都ディリを支配下においた。インドネシア政府は、スハルト大統領のもと、共産主義の打倒を旗印に十二月に東ティモールに侵攻。ポルトガルと国連の非難にもかかわらず、七六年に東ティモールを二四番目の州として併合した。人権団体は、併合に際して十万人以上の人々がインドネシア軍によって殺害されたと主張している。それにつづく東ティモールでの政治的緊張は、九一年十一月、インドネシア兵による独立派デモ隊の虐殺へといたった。九四年にインドネシアの外相と独立運動のリーダーがはじめての会議をおこなったが、インドネシア軍とフレティリンとの武力対立は九十年代半ば以降もつづく。

しかし九八年、インドネシアの経済混乱からスハルト政権が退陣し、ハビビ新政権が発足。ハビビ大統領の「東ティモールがインドネシア領としての自治案を拒否するのであれば、インドネシアは東ティモールを手放す」との発言から独立運動は活発化し、独立か否かを決める投票が行われることになった。

命を懸けた住民投票

独立派圧勝に歓喜

大学の卒論や修士論文で、東ティモール問題について研究した関係で、早くから東ティモール問題には関心があった。今年六月、国連ボランティアで選挙管理委員の募集が出たと聞いたとき、これだと思った。二四年間もの間、東ティモールでは、虐殺、拷問、行方不明など、あらゆる形の人権蹂躙の報告が後を立たなかったが、東ティモールへの外国人のアクセス制限や情報操作のせいか、東ティモールは常に国際社会から忘れられた存在のようであった。そんな住民に、やっと意志を表明する機会が与えられるのだ。これは、是が非でもその場に立ち会いたい、そう思った。

今年七月七日、東ティモールの州都、ディリに入った。当地は、インドネシアの他の州と比較しても、また、他のどんな発展途上国と比較しても、明らかにかなり貧しく、失業率は五〇％を超え、就職している人の平均日給がわずか一ドルほど、という地域である。町中を徘徊すると、道端に、何をするともなく住民がたくさん座っている。国連の車を見ると、多くの住民が手を振り、笑顔を見せた。「二四年間、この時を待っていました」と、涙ながらに言う住民もいた。住民と話をするうちに、家族の中で一人も殺害されていないような家族を見つけるのは非常に困難であると気づいた。人口の四分の一が殺害されたというから、無理もない。

それでも、七月上旬には、少なくともディリは平穏に見えた。毎晩、どこかで併合派民兵が住民に銃を突つけては「住民投票で独立派が勝利したら、村人全員を殺す」と脅かしていたが、村人達の投票の熱意はそれくらいでは変わらなかったようだ。二二日間の有権者登録の期間に予想を超える四五万人もの住民が登録をすませた。併合派の民兵は、多く見積もって二〇〇人くらいしかディリにはいないだろうと言われ、武器も手製の短銃しか持っていなかった。

ところが、住民投票が近付くにつれ、治安は目に見えて悪化した。住民は毎晩のように脅迫を受け、比較的安全だったディリでも、独立派の学生が殺害されたり、国連現地採用スタッフの家々が焼かれたりした。八月初旬、私の現地通訳をしていたグレゴリも、「また明日ね」と普段のように国連ディリ事務所を去った後、姿を消した。彼は何度も併合派民兵の脅迫にあい、七月中に何度も引っ越しをしていたのに。併合派民兵は増員されるインドネシア警察や国連と比例するように、数も勢力も伸ばしていった。東ティモール人とは少々異なる顔の造りをした併合派民兵も、この頃からみるみる増えていった。我々国連ボランティアは有権者教育といって、村々をまわって投票の仕様などを説明していたが、住民からの質問は徐々に治安の悪化についての訴えが多くなっていった。

八月二六日、大規模な併合派民兵の襲撃があった。多くの国連現地採用スタッフの家が焼かれ、他の県では複数殺害され、ディリも大混乱となった。市内のどこにいても銃声がひびき、国連のディリ事務所にも民兵に打たれた若者が運ばれてきてすぐに息を引き取った。以来、多数の住民が山の中に避難したが国連現地採用スタッフは、果敢にも脅迫にもめげず仕事にやってきた。

投票日、心配された投票者の数は、皆が命をかけて避難先から登録した村に投票にやってきたため。九九％という、驚きの結果になった。ディリの郊外モタウルン村にある私の投票所でも、歩けないお年寄りや、当日出産した女性まで、投票に現れた。現地住民の熱意を感じた。村の若者達が数十人づつ投票所周辺の各地で待機し、どこで銃撃が行われているとか、併合派民兵がどこを通過しているとか、投票所で駆け回る我々に逐一情報を伝えてくれた。

▲国連スタッフを歓迎する独立派の民兵達。（AERAより）

併合派

各地を大規模に襲撃 街は火の海と化す

投票から開票まで、治安は悪化の一方で、我々国連職員も、宿舎や事務所から出られないようになった。移動には、常に警察にエスコートを依頼した。国連スタッフでも、併合派民兵の発砲に合った。併合派民兵はいつの間にか機関銃を操るようになり、家に投げ込んでは、にげてくる住民を機関銃で皆殺しにしている、と逃げてきた住民は涙ながらに語った。

九月四日、そんな中で開票結果が発表された。結果は独立派の圧勝である。結果を聞いた現地スタッフは泣きながら誰彼かまわず抱き合い、地べたを転げまわった。歴史的瞬間に立ち会っているのだと実感した。しかしその直後より、各地で大規模の襲撃が始まった。街は火の海と化しあちらこちらで煙があがった。銃声も絶え間なく、時には国連本部の目の前で、警察の見守る中、併合派民兵が本部に向かって発砲したりもした。警察も国軍も併合派民兵とは親しそうに挨拶したり、一緒のトラックに乗って移動したりしていた。避難してきた住人によれば国軍兵士も民兵の襲撃に参加している、という事だった。リキシャという街で、アメリカ人の文民警察官が銃弾に倒れたのも四日のことだった。彼と車に同乗していた複数の国連スタッフが、発砲したのはインドネシア警察であったと証言している。

九月六日、缶詰状態であった国連ディリ本部から、日本政府の退避勧告を受けて脱出した。防弾車に乗り込み、街中に出ると、各地で併合派民兵と国軍のメンバーが、道路を封鎖している他は、誰も歩いていなかった。不気味な静けさの中、宿舎によったが、危険のため荷物を取る事はできなかった。途中、三人目の現地通訳宅の前をすぎると、彼の家が襲撃されていた。十数人の併合派民兵が、家を取り囲んでいたのである。私は防弾車から降りる事を許されず、そのまま避難しなければならなかった。現地スタッフは、特に狙われるので、早く山の中に身を隠すべきだと、二日前に進言したバカりであったが、「家族と共に死ねるのなら」と、頑固な彼は残っていたはずであった。

七日、後に残してきた現地スタッフや、住民の事を思い、罪悪感でいっぱいになりながら、現地をあとにした。飛行場にも併合派民兵が二人姿を現し、東ティモール人のジャーナリスト助手の飛行機搭乗を拒否した。この時、警察は二〇人ほどいたが、民兵を支援するような形で、「助手を保護する」と言って、警察のトラックに乗せた。

東ティモールを後にした今、日本でできる事いえば、一人でも多くの人に現状を伝える事だと思う。度重なる脅迫にも屈せず、最後まで一緒に仕事をしてくれた運転手や現地通訳、有権者登録の際に、毎日行列を作って昼食を運んできてくれた村人達、「貴女のような勇敢な女性が東ティモールに残ってくれたら」と、真剣にお見合いの話をもちかけてきてた村長さん。そんな住民一人一人の、自由と平和への願いを、もうどこにいるか分からない彼らに変わって、伝えていきたいと願う次第である。

木原愛（きはらあい）　一九七四（昭和四九）年一月、栃木県小山市生まれ。県立宇都宮女子高校から青山大学国際政治経済学部国際政治学科卒。英国のサセックス大学で修士課程修了。三歳から始めたというピアノ演奏にも優れ、一昨年、NGOの「戦いのトラウマ・カウンセラー」にピアニストとして参加した経験もある。国連ボランティアとしては昨年九月、ボスニア・ヘルツェゴビナ総選挙監視にも加わっている。

良薬耳に痛し

田中良太

第五回

迫る改憲の足音

歴史の主人公たちは、ときには自ら意図した以上のことをやり遂げる。今回同時期に行われた自民・民主両党の党首選は、当事者たちの意図とは別に、改憲への大きなステップとなる政治劇だったと位置づけられるべきだろう。

自民党総裁選で第三位に終わった山崎拓氏は、同党総裁選史上初めて「改憲」を掲げて立候補した候補である。第三位で五十一票を獲得しただけだったとはいえ、目標の五十票を上回った。総裁候補としての「一次試験」をパスしたことを意味し、ポスト小渕でキングメーカーの立場に回るとみられる小渕派が山崎氏をかつぐ可能性を残したのである。

それよりも重要なのは、この総裁選によって、小渕恵三政権の骨格が一変したことである。党内閣の人事前の小渕政権は、誰もが認める「小渕・野中政権」であった。改造後は、野中抜き政権となった。

野中氏が国会で「護憲派」として活動してきたことは鮮明である。だからこそ小沢一郎氏を「悪魔」と呼んだのである。小渕氏が「真空宰相」である以上、改造後の政権は必然的に「小渕・？政権」となる。その？は、政治家としての存在感・力量から小沢氏となる可能性が極めて高い。

民主党の変質は鮮明であろう。憲法九条の改正によって軍事力を明記すべきだと主張した鳩山由紀夫氏が代表となることによって、民主党は「護憲政党」でなくなったのである。

自民・民主

総裁選を契機に改憲勢力拡大

九六年九月結党のさいの民主党は、「社民リベラル」政党だった。所属国会議員の大半は社民党（旧社会党）からの離脱組であり、それに鳩山氏らの「リベラル」が加わったのである。この時点で民主党は明白な護憲政党だった。

この第一次民主党に、民政党、新党友愛、民主改革連合が加わり、九八年五月に発足したのが、現在の拡大民主党である。民政党、新党友愛のメンバーは旧新進党からの離脱者で、改憲論者も多い。

結成のさい四党によって合意された「基本理念」では、「わが国の平和と繁栄、福祉向上に憲法の果たしてきた歴史的役割を高く評価する」ことと「憲法の基本理念を守り、発展させるための議論を国民とともに進めていく」ことが併記された。護憲・改憲（少なくとも論憲）双方の立場を満足させる玉虫色の表現だったのである。

今回の代表選で鳩山氏を押したのは、旧民政党勢力が中心だった。拡大民主党発足以後の政治過程を連続的に見ると、改憲勢力の民主党なだれ込み、乗っ取りとなる。

今年七月末に成立した国会法改正によって、来年の通常国会では衆参両院に憲法調査会が設置される。改憲論をとる国会議員の間では、国民投票法がない「不備」を指摘する声が強い。

今年の通常国会で、国旗国歌法案、通信傍受法案、住民基本台帳法改正案など、「問題法案」をつぎつぎ成立させた自公民政権の性急さを考慮するならば、改憲作業の進行はスピーディーだと見るべきであろう。

田中良太　元毎日新聞記者で学芸部長、編集長を歴任。現在は田中良太事務所代表、東京経済大学講師。常陽新聞にて「コラムずぶねり」を連載中。

下着狙いか？ 洗濯ネット泥棒相次ぐ

深夜に女子棟ばかり出没

一学期の終わり頃から一の矢学生宿舎二十号棟を中心に、洗濯用ネットの窃盗が、度々起きている。被害者は、深夜洗濯機に洗濯物を置いたままにした女子学生である。

犯人は、下着欲しさなのか、洗濯用ネット魔なのかは定かではないが、確実に洗濯用ネットを狙っている。そして多くの人が寝静まった深夜、犯行は行われる。盗られたものは下着や大切な衣類。被害総額は、五千円から五万円と様々である。また、盗られたものが、下着だけあって気持ちも悪く、日々必要なものなので買い替えなければならないと、二重の痛みである。しかも犯行は洗濯が終わってほんの十分程とりに行くのを忘れていた隙に行われていたり、まだ脱水も終わっていない洗濯物から盗んでいたりと、かなり卑劣なものである。

もちろん、管理事務所に被害届を出しに行った学生もいる。しかし、管理事務所用の被害届は受け取ってくれたのだが、警察に届けることに関しては、「警察の方には、被害届出さなくてもいいよね。」と、さらっと流してしまったという。

被害にあった女子学生たちは、「洗濯は午後十時以降の洗濯は禁止されているのに洗濯していた自分たちにも確かに非があるが、もっと真剣に考えてくれてもいいのではないだろうか」とため息をついていた。

宿舎の構造上、外部の人の出入りが簡単なことも犯行を簡単にさせているのではないだろうか。まず何よりも男子棟と女子棟が分かれていて、明らかに女子棟に入れば必ず目的のものに出会える。そして女子棟に男の人が出入りしていても何の抵抗も感じないほど頻繁に男性の出入りがある。そんな宿舎はまさに、絶好の餌食になってしまうのだろう。

そして、被害にあった学生はまた被害に遭うのが恐ろしくて、ゆっくり洗濯もできなくなったという。なかには、部屋でタイマーをかけて洗濯が終わる何分か前には洗濯機の前で待っている学生もいる。

だがまだ窃盗は無くならない。事務室も取り合ってくれない。ただ泣き寝入りするしか彼女達には残されていないのだろうか。早く犯人が捕まることだけを願う。（石田）

前学長

江崎玲於奈氏 講演会開催

筑波大学大学会館講堂にて九月九日、前学長でノーベル賞受賞者の江崎玲於奈氏による講演会が行われた。

「一科学者が歩んだ五十年の道」という題で主催されたこの講演会で、江崎氏は、自分の幼少時代から今までの経緯をパネルを用いながら説明した。その後に自然科学の話を分かりやすく伝え、二十一世紀の展望にも触れた。

講演会の終わりには、「才能に見切りをつけることに対してどう思うか」といった学生からの質問に「自分は特に優れた才能があったとは思わない。ただ、自分が持って生まれたタレント、つまり生きていくためにどのような道を進むのが有利であるかを発見する才能はあったと思う。学生時代には、自分の才能を見つける才能を養って欲しい」と述べた。（今井）

エコレンジャー

学園祭で「フェアトレード」実施

筑波大学の環境系サークル「エコレンジャー」は、十月九から十一日にかけて開催される筑波大学桑峰際において「フェアトレード」という企画を行う。これは発展途上国の人々が自立した生活を送れるようにサポートするもので、具体的には現地の地主や企業などの一方的な中間搾取を廃し、生産者と消費者との直接取引を助成していくもの。

学園祭当日には、松見池前に会場を設けて途上国の人々が作ったコーヒー、ドライマンゴーなどの食品やアクセサリー類などの販売、それらの商品の試食・試飲キャンペーンが行われる。またエコレンジャー作成による貧困問題を提起した冊子を無料で配布する予定だ。

現在、発展途上国の開発などでは多国籍企業の進出が目覚ましい。しかし、その開発方法は地域の環境問題を省みない傾向にある。そのような状況のもと、地域の人々やその土地のことを考慮しつつ行われるこの「フェアトレード」の存在を広めることにより、学生の途上国への問題意識を高めることが期待される。

この企画を中心となって運営する根本和宜さん（自然一年）は企画の意義について次のように語る。「一番伝えたいのは自分達と他の国とのつながりです。例えば買い物に行った時とか、この商品はどのように作られここに来てるのかということを考えて欲しい」（今井）

一ノ矢宿舎に侵入 窃盗未遂で逮捕

つくば中央署は、水海道市豊岡町、柴田隆史容疑者（三四）を住宅侵入と窃盗未遂の疑いで逮捕した。調べによると、柴田容疑者は九月七日午後十一時ごろ、筑波大学一の矢学生宿舎女子棟に侵入し、無施錠だった二階の部屋から物品を盗もうとした。物色中に、帰宅した女子学生に見つかり、車で逃げたが、通報で駆けつけた同署員により逮捕された。

筑波大学学生課では「何度か注意のビラを配布したり、スチューデンツを通して犯罪や窃盗に対する注意は喚起している。宿舎では、部屋を出ても自分の部屋にいるような錯覚に陥るので、施錠をしないなど、危機意識が低くなるのではないか」と語る。（増田）

当社 DIGIX WONDER 東海店にて
Apple iBook
予約受付開始！
茨城県唯一の iBook 取扱店！
電話予約も受付中
TEL.029-287-0370
DIGIX WONDER 東海店まで

HL HAIRLINE カットクラブ
TEL0298-52-1538
フリーダイヤル0120-09-1538（予約可）
〒305-0821つくば市春日4-5-7
クラモチ春日マンション1F
定休日・火曜日
第2，3月曜日
営業時間・AM10:00～PM８：００
ココス　西大通り　日石GS　GOLD　スパー　HIRE LINE

CREATIVE HOUSE
AKUAKU 1979-1999
COFFEE
お食事
お酒
JAZZ.ART
……
つくば市天久保 2-6-1
TEL0298-51-4147
http://www.midi.co.jp/~akuaku
e-mail:akuaku@midi.co.jp

大幅値下げ
スターレット（５人乗り）　〔旧料金〕7,500→【新料金】5,000円（12時間）
イプサム（７人乗り）　〔旧料金〕13,800→【新料金】11,500円（12時間）
〈株〉トヨタレンタリース茨城
－筑波学園営業所－
営業時間　8:00～19:00
☎51-0100

リサイクル＆食堂
《商品の一例》
ビデオ　1000円～（常時４０台以上準備）
S-VHSビデオ　6500円　CDラジカセ　1000円～
ミニコンポ　3500円～6500円
その他にも多数商品有り
＊食堂も格安で営業中
リッチモンド二番街「すみれ」
（営業時間17:00～22:00）　天久保2-9-2　TEL 58-1464
平砂宿舎　ブックバーン　平砂スパー　当店　東京靴流通センター

学生家庭教師会のメリット
①短時間（週1回、1.5hから）でOK。
②高収入（時給1750円～）。
③交通費別途全額支給。
＊ご希望の方は今すぐ電話登録を。
家庭教師募集中！
学生家庭教師会　0298-26-6770
土浦市港町1-8-5 ホープレジデンス102　受付時間14:00～21:00（日曜以外）

メガネのハシモト つくば店
COCOS　スーパージャンボ　学園東大通り　北大通り　メガネのハシモト　学生宿舎
〈コンタクト定検〉　土 PM４：00～６：00
月・木 PM２：30～４：30

君の一言が欲しい！
無料モニター募集中

あなたの髪は誰を選ぶ？

話題のカリスマ美容室から激安学内美容室まで

「茨城に今をときめくカリスマ美容師がいる！」という情報を入手した我々は、その真偽を確かめるべく取材を試みた。更に美容室が群生しているつくばで、しのぎを削る美容師たちの素顔に迫ってみた。（佐々木）

任せて安心の美容師

「注文を受ければ藤原紀香にすることだって出来ます。」

衝撃的な一言を発したのは今年美容師歴十三年、HALR&MAKE LIBERTY CREW南守谷店店長柳原博之さんだ。決して都会とは言えない守谷にいながらかれはテレビや雑誌でもとりあげられている「カリスマ美容師」である。つくばから車で1時間近くかかるにも関わらず、彼の元に足を運ぶ筑波大生も少なくないと言う。

柳原さんは白衣を着ない。エプロンも付けない。かわりにカウボーイハットをかぶり腰には特注のホルスター風シザーケースがまいてある。従来の美容師とは明らかに異なったスタイルからは絶対的な存在感がかもしだされる。ただ、このカウボーイハットのためにカリスマ美容師の髪型が分からないのは惜しい。十八才の時に美容師になろうと思い立ち、この世界に入ったという柳原さんは東京の品川・渋谷で下積みをし、四年ほど前に独立。現在は茨城・千葉に五店舗を持つLIBERTY CREWの総括マネージャーを務めている。下積み時代の最初の三年間は辛かったが今では楽しくてしょうがなく、天職とも思っているそうだ。

そんな彼にとって「カリスマ」というのは個性の融合であり、独創的な美的センスだという。はやりに流されるのではなく、はやりに自分のテイストを付け、センスをアピールできるのがカリスマ美容師なのでは、とのことだ。ただし、柳原さん自身は「カリスマ美容師と呼ばれることに対して喜びを感じない」という。メディアによって騒がれている「カリスマ」という言葉は一時的でやがて廃れるだろうという地に足着いた言葉が返ってきた。

店頭にある自由の女神が象徴するように店の雰囲気はアメリカそのもの。アメリカからの輸入小物、カウンターのそばにはハーレー、カントリー調の店内は見ているだけで楽しい。一方、落ち着いた店内においてある機材はどれも最新式である。

▶カリスマらしい鮮やかな手つきでカットする柳原さん。

確かな技術で独創的なスタイルを

東京のように人の出入りが多いわけではなく、客と長いつきあいが出来るからと守谷を選んだ。「田舎だからといって田舎にあわせたヘア&メイクになる必要はない。守谷を流行の発信地にしたい。」と語る柳原さん。カリスマ美容師に場所など関係ないのだ。

「技術でも東京に負けない」との言葉どうり、毎年カットショーなどのイベントを行い、技術の向上に努めている。LIBERTY CREWではカリスマ美容師の養成も行っており、このカリスマ美容師の卵達も必ず参加させるという。例え技術がまだ低くとも、人前に出て人に慣れさせるためだ。また、独立の際には全面協力をするという。

世間で騒がれているカリスマ。彼自身は格好こそ奇抜なもののカリスマ性を感じるのは容姿からではない。じぶんの技術、センスに対する絶対的な自信によって溢れ出る教祖的なオーラがカリスマ性を高めているのだ。なぜか彼に任せれば新しい自分に出会える気がして髪を切ってもらいたくなる。これがカリスマの力というものだろうか。

初めてのカリスマ物語

ツクバに幸せを夢見る一人の少女がいました。少女の名はユウコちゃん。毎晩神様にお祈りしています。「フジ○ラノリカみたいな人になって世の中の全ての男を振り向かせたいの。神様ユウコのお願い聞いてね」。そうして眠りについたユウコちゃんはその夜夢の中で不思議なお告げを聞きました。

お告げでは「ツクバの西南モリヤの美容室LIBERTYCREW南守谷店を目指しなさい。汝の願いに近づけるであろう」と言っていました。これを聞いたユウコちゃんはさっそく従者を引き連れモリヤへ向かったのでした。

自由の女神像に出迎えられ店内へ。カウンターでコーヒーを飲みながらユウコちゃんの願いを聞く店長の柳原さん。しかし、初対面だからかユウコちゃんは緊張でガタガタ。仕方なく従者がオーダーをしました。無謀にも「フ○ワラノリカにしてください」と。

「うーん。それは君には少し大人っぽいからこういう風にしたら」とカタログを見せながら気さくに答える柳原さん。「じゃ、じゃあそんな感じで」たじろぐユウコ。しかし、ここから初めてのカリスマ怒濤の三時間は始まった。

まずシャンプー台へ。最新式の無人シャンプー機。はたから見れば人間洗濯機。ユウコの頭は洗われていく。どうなるユウコ。「くすぐった〜い」。

そして言われるままに鏡の前に座ったユウコはいよいよカットしてもらうことに。テレビで見るようなはさみ裁きに従者はうっとり。見せるカットだ。さらにストレートパーマをかけてカラーリング。最後にメイク&ブローと進む。大きな化粧箱から次々と道具を取り出し、まさに顔を「創る」。ブローは髪の毛一本の向きにまでこだわる徹底ぶり。ユウコは期待に胸を高鳴らせた。「ついに願いが叶うのね」。そしてついにその時がやってきた。

「ヤスモノ飲ムカ。フジワ○ノリカ」ユ、ユウコちゃん。ユウコちゃんがノ○カに。従者は驚きの顔、ユウコちゃんは幸せの表情を隠せませんでした。「その人に似せるには眉を似せるのが重要」と柳原さん。「カリスマって女の子の一度はこうしたいっていう願いを叶えてくれる人なのね」といたく感激のユウコちゃん。こうして少女の願いは叶ったのでした。めでたし、めでたし。（深澤）

※なお写真の人物は実際柳原さんにカットされる前と後を撮ったものですが、本文とは半分位しか関係がありません。

悩みもばっさり追越美容室

筑波大学唯一の美容室、その名は追越美容室。その名のとおり追越共用棟の二階、事務室の隣に存在し、大竹稲子さん、木村和子さん母娘が切り盛りしている。

稲子さんは美容師歴三六年のベテラン。高校卒業後OLとなったが女性も自立が必要と考え、手に職をつけようと美容学校の夜学で勉強した。自分で店を経営した後、十五年前に追越美容室での勤務を始めた。その当時追越美容室は閉鎖されていたのを再開した直後でしばらくの間は客も少なく、苦労したという。娘の和子さんは、もともと美容師になる気はなかったという。しかし、子供を二人出産した後に通信教育で勉強し資格を取った。「ここに来ればオーナーになれるよ」と稲子さんに口説かれ追越にやってきたそうだ。

実は稲子さんはつくば市内でも二人しかいない上級着付師の資格を持つ美容師である。「美容師というのはカットだけでなくメイク、着付けも出来なければいけない。それが出来ないのは本当の美容師ではない」との厳しい見解を持つ。とはいえ、最近騒がれているカリスマ美容師に対してはふたりとも好意的で、「時代に合っている」とのこと。

学生に嬉しい 割引企画も豊富

日本中を探しても他に類を見ない割引企画がここ追越美容室にはてんこもりである。登山の日（十月三日）割引き。稲子さんが、趣味である登山の日に「今日は何の日？」という問いかけをし、答えられたら千三十円引きになる。またクリスマス・イブやバレンタインにとにかく異性を連れてきたら五百円引き。なお、一人寂しくクリスマスに来る学生は二百円割引きになる。学生のためというよりも二人の趣味によって生み出されたこれらの企画だが「ちょと割引きしすぎちゃたのよ」と笑っていた。

筑波大生を十五年間見続けている稲子さんはその変化について「外見はおしゃれになった」と語る。以前は、はんてん姿でやってくる学生もいたとか・・・。髪型もただ短く切るのではなくバリエーションが増えたという。但し「中身は十五年間変わらずまじめで、いい子ばかり」とのこと。

追越美容室利用者は男子学生が多いそうだが、利用者と二人の交流は深い。学生と話すのが楽しい、と言う二人は学生の相談者となることもしばしばある。毎日話をしにきたり、二人を慕い卒業後も会いに来たり、手紙をくれたりする学生さえいる。さらに利用者の中には留学生も多いという。

人工的な街つくば。慣れない一人暮らし。そんなとき、二人なら必ず大きな愛情で受け止め、親身になってくれることだろう。彼女たちは美容師であると同時に人生の師でもある。

リラックスできる店内が人気

大学周辺に点在する数多くの美容室の中で、特に学生から高い評価を得ている店がある。その中のひとつ筑波大学会館近くにあるヘア・スタジオPEACEは一年半前にオープンした新しい美容室だ。美容室の多いつくばで新しいながらも筑波大生に好評のPEACE。今回は店長の今橋英重さんにお話を伺った。

今橋さんが美容師になることを決意したのは高校二年生の時。それから、美容師学校に通い東京で下積みをした後、三年間土浦で勤務。これは独立するにあたり、つくばに店を出す前に土地感や街の様子を知るための準備でもあった。東京で店を出すのは、土地や金銭的に大変だったため地方に店を出すことにしたそうだ。つくばを選んだのは、大学生が多く、これから発展、人口増加が見込める土地で、東京からも近い、という理由からだ。

実際につくばで開業してみての印象は緑が多くきれいな街とのこと。新しい街なので新しい人や店もとけ込めやすかったという。また、大学のすぐそば、丸善と同じビルと言うこともあって客の六割以上が筑波大生だ。男性客も多く、三割以上を占めている。筑波大生の印象は「真面目で、人間的に優秀」と高く評価して下さった。そのため、大学を卒業すると同時に固定客がつくばからいなくなってしまうことが多く、さみしいということだ。

カットだけではない 総合的な満足を提供

平和的で安らぎの感じられる店名PEACEは今橋さんが美容師になって五年目ぐらいの時から決めていたという。この店名が表すように今橋さんのこだわりは「リラックス」。客に対して一番気を使っていることは総合的に満足してもらうことだ。

広々とした店内はゆとりが感じられ、白と黒の制服には清潔感がある。飾らない格好の今橋さんは気さくかつ丁寧な応対で安心感を与えてくれる。「スタイルが出来ることは美容師として当たり前」というだけあり、スタイルで困ることはないと言う。今、人気の髪型は緩く無造作なパーマ、またはまっすぐなさらさら髪とのこと。直毛にしたい人には、普通のストレートパーマだけでなくより強力な縮毛矯正を行っており好評と言うことだ。

また、ハンドマッサージのサービスや髪のカウンセリングの実施など今橋さんの客に対する細心の心配りが感じられる。

勉強、サークル、バイト、人間関係。多忙な大学生にとって疲れたときに静かに、快適に安らげる空間は大切だ。今橋さんはそんな大学生のニーズをうまくくみとることで筑波大生の人気を勝ち取っている。

潜入!!

追越26・27号棟

ただいま改築中

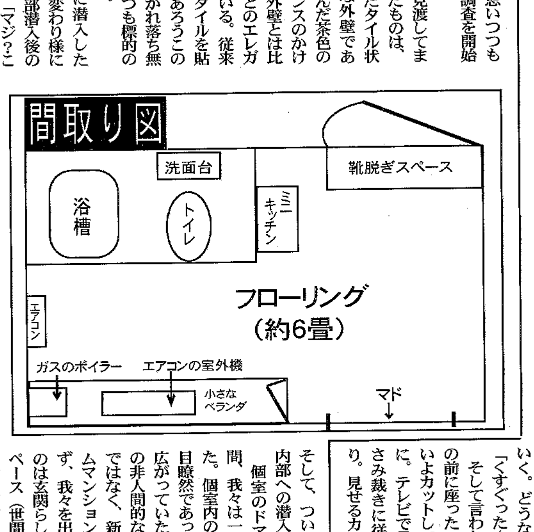
現在改築中の追越二十六、二十七号棟に関して様々な噂がある。例えば「改築後の部屋の広さは、改築前の広さの二倍である」とか「各部屋にユニットバスが付く」などである。追越二十六、二十七号棟は最近になって工事用の足場が外されその全貌を表したが、未だに多くの謎を残している。そこで、我々はこれらの謎を解明するために二十六、二十七号棟に潜入を試みた。

（本紙特別潜入部隊）

我々が、標的である追越二十六、二十七号棟に到着したのはすっかり日が暮れ、人通りもまばらな時間帯であった。我々の携帯品は懐中電灯と長さを測るメジャーとカメラのみ。こんな、軽装備で標的に潜入していいものかと思いつつもまずは外観から調査を開始した。

外観をざっと見渡してまず最初に気付いたものは、グレーの色をしたタイル状のハイセンスな外壁である。従来のくすんだ茶色の様な色をし、センスのかけらも無いような外壁とは比べものにならないほどのエレガントさを持っている。従来の外壁に新しいタイルを貼り付けただけであろうこの外壁が十年後はがれ落ち無いことを願いつつも標的の内部に潜入した。

標的の内部に潜入した我々はあまりの変わり様におどろいた。内部潜入後の我々の第一声は「マジ?これが宿舎なの?」である。標的内部はまだ内装工事中であるため未完成の配線、脚立、ペンキ、「安全第一」の張り紙などが残っていた。内部を一言で表現するならば「ホワイト」という言葉がふさわしい。内壁は白一色で統一され、それまでの宿舎とは違い清潔感が満ちあふれていた。もし、私がゴキブリだったら「絶対にここには住めないよ〜」というようなきれいさであった。



そして、我々はついに標的の核心部分である個室内部への潜入を試みた。しかし、ここで思わぬ出来事が我々の身に襲いかかった。個室のドアが施錠されており、個室内部への潜入が不可能であったのだ。おそらく、我々のような不審者が潜入することを予期した大学側の作戦なのだろう。しかし、天は我々を見捨てなかった。なんと施錠されていない部屋があったのだ。

そして、ついに我々は個室内部への潜入に成功した。個室のドアを開けた瞬間、我々は一瞬言葉を失った。個室内の変わり様は一目瞭然であった。目の前に広がっていたのはそれまでの非人間的な閉鎖的な空間ではなく、新築のワンルームマンションであった。まず、我々を出迎えてくれたのは玄関らしき靴を脱ぐスペース（世間一般的に言う三和土）。以前の宿舎には無かった逸品である。我々は早速その逸品を使わせていただいた。靴を脱いだ我々の足を出迎えてくれたのはなんとフローリングの床であった。しかも、堅い床ではなく、弾力がある歩き心地の良い床であった。個室内は「広い」、「綺麗」、「住みたい」という言葉でしか説明できない。

エアコン・キッチン ユニットバス完備

（部屋の間取りについては間取り図参照）

そして、何よりもおどろいたのはユニットバスとエアコンとミニキッチン。ユニットバスは入居者に二十四時間いつでも快適なバスタイムを提供するのである。しかし、浴槽はちょっと小さめ。（間取り図参照）。そして、エアコンは入居者を蒸し暑すぎる真夏日から解放する。また、ミニキッチンは決して十分なものとは言えないが今までの補食室よりはましである。

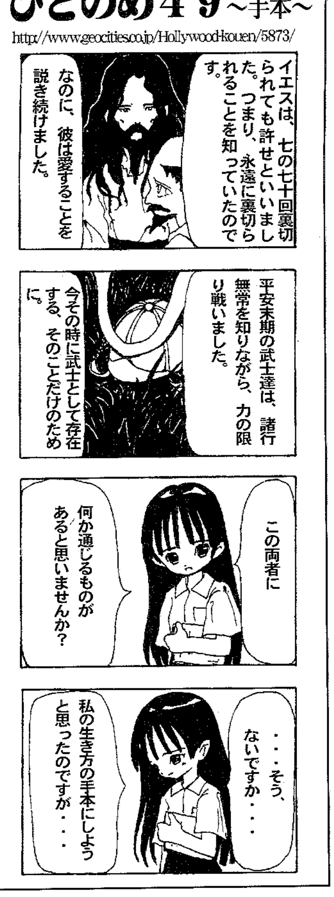
二十六、二十七号棟の大きな注目点は役目を失ったそれまでのトイレと補食室である。現在は工事中で何もない状態であったが、入り口のドアには「トランクルーム」とかかれた紙が貼られてあった。おそらく、部屋の中に収納スペースが無い代わりの荷物置き場になるのであろう。

その後、一通りの計測を済ませた潜入部隊は二十六、二十七号棟から撤収した。撤収後、我々の脳裏に「あそこには一体誰が住めるのだろう」という疑問が浮かんだ。噂では「外国人留学生が優先され、それでも空き部屋があれば日本人学生も入居できる」というような噂もあるが、その点はまだ定かではない。しかし、そろそろ宿舎の抽選が行われる時期であるため、近々大学側から正式に発表されるだろう。

追越二十六号棟、二十七号棟の改修は、玄関、キッチン、お風呂、収納スペースなどそれまで不満が多かった部分についての改善が数多く見られる。「最悪」というレッテルを張られた宿舎も「最高」を目指し日々進歩しているのである。今後の改修に期待したい。

ひとのめ49〜手本〜

http://www.geocities.co.jp/Hollywood-kouen/5873/


イエスは、七の七十回裏切られても許せといいました。つまり、永遠に裏切られることを知っていたのです。
なのに、彼は愛することを説き続けました。
平安末期の武士達は、諸行無常を知りながら、力の限り戦いました。
今その時に武士として存在する、そのことだけのために。
この両者に
何か通じるものがあると思いませんか？
・・・そう、ないですか・・・
私の生き方の手本にしようと思ったのですが・・・

祭つくば

幼き日に帰る代償

まだまだ夏らしさの残る九月四日、五日。人工的な印象を与える筑波の夜が、日本の伝統的な活気に包み込まれた。今年で十八年目となる祭りつくばである。

当日会場であるつくばセンターに足を運ぶと、大通りは通行止めとなっており、様々な催しが行われていた。そんな中やはり目を引くのは、今年も健在のねぶただ。威圧的な大きさや、いかめしい外見が圧倒的な存在感を示す。辺りではみこしを担ぐ人達が、表情豊かに光に照らし出されている。人工的な町並みの中、そこだけは柔らかい雰囲気に覆われていた。

一方、ペデ上では数多くの夜店が例年以上の賑わいを見せていた。お祭りと聞いただけで思わずはしゃいでしまうような気持ちになるとしたら、それはきっと夜店のせいだ。

道沿いに連なる色とりどりの夜店の中で、王道はやはりくじ引きをおいて他にない。一番の目玉がファミコンからプレイステーションに代わったこと以外、何一つ大きな変化はなかった。あのうさん臭さもそのままだ。一回四百円、躊躇する時間は必要なかった。

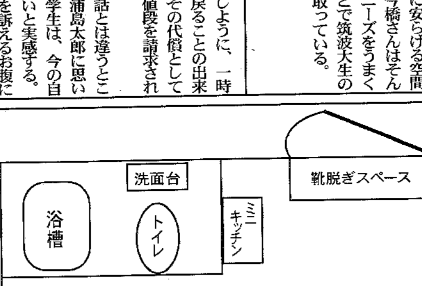
そして一晩明けて。考えてみると、何であんなことに四百円も払ったのかと後悔せずにはいられない。昨晩結局手に入れたものといえば、どう見ても四百円には見合わない、安っぽい景品が一つだけ。それを見つめながら自分の四百円の行方を空しく考えてみる。昨日の浮ついた気持ちとは一転、頭は妙に冴えている。

そして、しばらくしてある考えに至った。あれはきっと子供の頃へ行くタイムマシンに乗るための乗船料だったのだと。考えてみれば、お祭りの夜店で売っているもので、普段より安いものは見たことがない。竜宮城から帰ってきた浦島太郎は楽しかった日々の代償として、自分の若さを失った。同じように、一時的に子供に戻ることの出来た学生は、その代償として非日常的な値段を請求されるのだ。

しかし昔話とは違うところもある。浦島太郎に思いを巡らせた学生は、今の自分も十分若いと実感する。そして空腹を訴えるお腹に気付き、心許ない財布の中身でとりあえず朝食の心配をするのだった。（野口）

▶高めの値段が並ぶ店頭。祭りつくばにて。

お部屋探しのカリスマ集団！
〜カリスマのイチオシ物件〜
条件
・所在地 天久保二丁目
　（救急病院、コンビニ、中学校近し）
・現在改築中（まもなく完成予定）
・エアコン、ユニットバス、ミニキッチン完備
・ベッド、机、いす標準装備
・現定数約120戸
・家賃…未定
この物件へのお問い合わせは・・・
あなたの街の不動産屋
カリスマ商事　0298-52-4460



田植え代行サービス予約開始！
当社のメリット
①２０００年問題対応済み。
②最新型（遺伝子組み換え済）の苗を使用。
③ベンツー社製の田植機を使用。
④ノリカもうらやむこのスタイル。
⑤水の上でもスイスイ走る。
⑥出張サービス別料金。
お問い合わせ、御予約は…
夢のハイテク田植えを提供する
（株）深谷エンタープライズ　0298（52）4460

ゆりかごから墓場まで
あなたの理想の人を探します。
業界騒然、新スタイルの合コン参加者募集中！参加希望者登録受付中
〜登録者の一例〜

性別	年齢	職業（年収）	アピール
男	１９	大学生	「スーパーゼウス持ってます。」
男	３９	農業（1500万円）	「おらん家の米さ喰ってけろ。」
女	２１	キャバクラ嬢（1000万円）	「甘さ控えめ、ミルク味」
女	２０	女子大生	「お客様のおかげになったメガネは現在使われておりません。」

お問い合わせ、電話登録のお申し込みは…
二十一世紀のマルチメディアをリードする
（有）深谷工務店　0298（52）4460

大渋滞のペデストリアンを考える

南北に長い筑波大学構内を縦断するペデストリアン。英語で「遊歩道」という意味を持つこの歩行者専用道路は、学生にとって大学へ通う際の重要な通学路となっている。しかし実際は、多くの学生が徒歩ではなく自転車で通学しているため、ペデ沿いには通り抜けにくい所が数々存在する。そのような誰もが一度は不満に思ったことのある箇所を挙げ、さらにその場所がなぜこれほど通行困難なデザインをしているのか、その原因を追求してみた。（野口）

①外国語センター前

言わずと知れた、自転車渋滞の名所である。直接的な原因はなんと言ってもあの柱の太さだ。さらに自転車駐輪場が離れた所にしか存在せず、外国語センターで授業がある場合、やむなくペデ上に駐輪することになる。これが渋滞を助長しているのは言うまでもない。

②大学会館前

あの上り・下りに危険を感じたことのない人はいないだろう。一番下った所で急に人に横切られると避けようがない。上りに備えてスピードを出していればなおさらだ。さらに雨の日は、あの塗れると滑る赤茶色のタイルが危険性を増している。うかつにブレーキをかけると転倒する可能性もある。

③第一学群棟前

最近、急に浮上してきた自転車渋滞地域。通路をまっぷたつに分断する吹き抜けが、見事に道路の真ん中に位置する。どちら側に行っていいか、初めての人は必ず迷うことだろう。さらに図書館につながる橋は微妙にアーチ型をえがいており、上り下りに苦労する。

デザイン重視

機能性を無視した設計

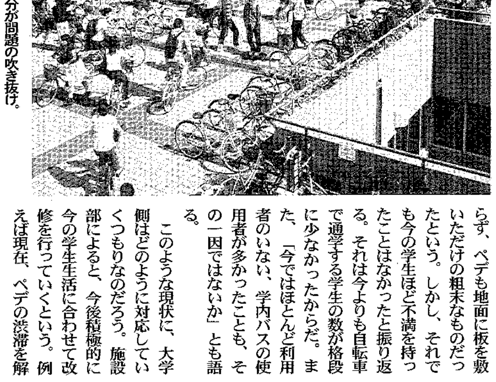
このような、誰もが抱いている不満について、「建築デザイン概論」という授業を行う下山教授に専門的な立場から考察してもらった。下山教授は、原因として二つのことを指摘する。

第一に「人の動きが見えていない」ことだ。例えば第一学群棟前では、常に最低でも二つの人の流れがある。すなわち、学棟から学棟へ移動する横の流れと、ペデ沿いに通り抜けようとする縦の流れの二つだ。しかし現在のデザインでは、この流れがちょうど交差するような形になってしまっているため、交通の効率はあまりよくないという。

このようなデザインをしてしまった背景として、下山教授は見た目を重視しすぎたせいではないかと分析する。筑波大学が作られた今から二五年前は、建築デザインの流れが外見重視に傾いていた。これはそれ以前の建築の主流が、見た目のことなど全く考えず、とにかく使えるものだけを無秩序に作るというものだったことの反動であると下山教授は語る。そんな中で、つくば市の「学園都市計画」における中心的存在として、筑波大学はデザインされた。「大学会館前の広場をはじめ、見た目の美しさを追求するうちに、人の流れというデザイン上もっとも大切な部分を忘れてしまったのではないか。断言はできないが、そう考えなければあのデザインは理解できない」と下山教授は首を傾げる。

ペデが使いづらいもう一つの原因は、大学側と学生側のペデに対する認識のギャップにある。二十五年前に筑波大学が設計された当時、ペデは歩行者専用の道路として期待され、自転車通学生の存在はほとんど考慮されていなかった。現在でも大学はペデを遊歩道として捉えており、景観を損なわないためにペデ上には極力駐輪場を作らないでいる。しかし実際には、各学群棟間の距離や休み時間の長さを考えると、自転車を使わざるを得ない学生は多いだろう。下山教授は「ここに大学の見通しの甘さが見て取れる」と語る。

さらに大学が出来てから二十五年、その間の学生数の増加も予想外だったことの一つだろう。


▶第一学群棟前。写真右部分が問題の吹き抜け。

本学の四期生である人文科学系の木村教授は、学生だった当時、やはり自転車でペデを通って通学していた。当時は第二学群、第三学群の建物がまだ出来ておらず、ペデも地面に板を敷いただけの粗末なものだったという。しかし、それでも今の学生ほど不満を持ったことはなかったと振り返る。それは今よりも自転車で通学する学生の数が格段に少なかったからだ。また、「今ではほとんど利用者のいない、学内バスの使用者が多かったことも、その一因ではないか」とも語る。

このような現状に、大学側はどのように対応していくつもりなのだろう。施設部によると、今後積極的に今の学生生活に合わせて改修を行っていくという。例えば現在、ペデの渋滞を解消するために、宿舎と各学群棟を結び、ペデのバイパス的な役割を果たす道路の建設を検討しているという。残念ながら現時点では、予算の問題でこのバイパスが出来るめどは立っていないが、その実現に向けて期待は膨らむ。

下山教授は、慣れないペデを走ってとまどう新入生を挙げ、彼らのような感覚を忘れてはいけないという。学生は毎日のようにペデを通っているうちに、使いづらいというはっきりとした感覚を失ってしまう。初めて通ったときの感覚をいつまでも持ち続け、それに関心を持ち続けることが改善への第一歩となるのではないだろうか。

ACCS向上委員会

第三回

「本格日曜大工」

読者の皆さん、お久しぶりです。我々がしばらく活動を休止している間に季節はもう秋です。世間的に秋と言えば実りの秋、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋などと言われるすばらしい季節なのであります。しかし、我々のお友達であるACCSは一年中真冬状態キープであるため、我々は非常に頭を痛めております。そんな、ACCSに暖かい春がやってくることを願いつつ早速今回の活動報告に入ります。

（ACCS向上委員会）

今回の我々の分析対象というか餌食になる番組は、毎週日曜夕方五時から放送された「本格日曜大工」という番組。日曜日に「日曜大工」なんて…。ここで感想①「全くひねりがないじゃん。しかも、日曜日の夕方に放送されたって、その後で日曜大工する時間なんてないんじゃないの」

まずはオープニングから分析します。登場人物は三十才ぐらいの外国人（欧米系）の男性と女性が一人ずつ。どうやらこの番組は海外で制作された番組であるらしい。いってみれば深夜の通販番組とお友達である。でも、その雰囲気はちょっと違う。この番組には深夜の通販番組の必殺技であるハイテンションモードが欠けているのである。そのためか、この番組は単調で重苦しい雰囲気で展開されるのである。ゴールデンタイム前の夕方の時間帯にしかも、華の日曜日に低品質かつ海外で制作された番組をそのまま放送するとは、おそらく視聴率なんてアウトオブ眼中なのだろう。

と、ここで二人が今日の番組の内容について話し始める。ここで重大な欠点が発見された。登場人物の会話は同時通訳で翻訳されるのだが、全ての登場人物の声はある一人の人物によって翻訳されるのである。だから、よく口元を見ていないと誰がしゃべっているのか分からないのである。しかも、その翻訳には深夜の通販番組のような「これで君の腹筋が火をふくぜ〜」みたいなノリはなく、淡々と話が続くだけではっきり言っておもしろくない。ここで、感想②「あれっ、今誰がしゃべってるの?」。

輸入番組のため

日本では全く役立たず

さてさて、今日のテーマは〝フローリング〟。自分の家の床をフローリングに替えようと言うのである。その時、女性が一言「フローリングは日曜大工の基本中の基本なのよ」。ここで、感想③「えっ、マジで?結構難しそうなんだけど…」。

続いて、フローリングの専門家と名乗る男性が登場する。怪しい、怪しい、何か怪しい。画面に登場したこの男、専門家という雰囲気をかもし出していない。この男の特徴は丸い顔で、少し薄目の頭に似合っていない口ひげ、専門家というよりもただの通りすがりのおじさんにしか見えない。しかも、めちゃくちゃ緊張しているようだ。おそらく生涯初のテレビ出演なのだろう。そして、この専門家がフローリングの利点を語った。利点といっても大したものではない。例えば、カーペットに比べて掃除が簡単だというような事ぐらいである。で、感想④「ふ〜ん、そうなんだ。それと、あなたは本当に専門家なのですか?」

そして、遂に作業開始。何やら大がかりな作業であるが二人は淡々と作業を進める。作業内容は以下の通り。ドアをはずす。柱の下にのこぎりで切り込みを入れる…。以下省略。ここで感想⑤「おいおい、素人がそんな事していいのか?家が傾くぞ」。そうこうしているうちにフローリングも敷き終わって作業は無事に終了。

その後、二人が番組を締めくくるためのトークを始めた。と、このトーク中にとんでもない衝撃の事実が二人の口から告げられた。「今回のフローリングにかかった経費は一三〇〇ドルです」。ここで、今回最後の感想⑥「せっ、一三〇〇ドルって…?一ドル一〇〇円で計算すると…」。

さて、この番組は海外で制作された番組であるため、日本において一体どれくらい役に立つ番組なのかを検証してみたいと思う。

現代の日本はなんと言っても「不景気」という一言に集約される。ビールよりも値段の安い発泡酒が売れ、不況により中高年の自殺者が増加し男性の平均寿命が下がってしまうような状況である。このような状況下において、休日を丸一日、貴重なお金を一三〇〇ドル（約十四万円）も使って自分の家の床を張り替えようなんて考えるお父さんがいるだろうか。それどころか、自分で買った夢のマイホームでない限り床を張り替えたりなんかしたら大家さんに怒鳴られるのが関の山であろう。また、やっと手にした夢のマイホームの柱に切り込みを入れようなんて考えるアホもいないだろう。

よって結論。今の日本にこの番組で紹介されたような高尚な趣味に興じることができる日本のお父さんなんてほとんどいない。所詮、洋物の番組、日本じゃ役に立たないのでは…。これが本委員会からの今月の提言です。

今回紹介した「本格日曜大工」はおそらくACCSが制作した番組ではないが、この番組の放送を決定したのはACCSである。一体何を思ってこの番組を放送したのだろうか。世の中にはもっと見て役に立つ番組もあるはずなのに…。そこで最後に一言「もっと、役に立つ番組を選択し

帰ってきたビックリマン！

～ブーム再来の謎～

今から十数年前、おまけシール付きのウェハースとして爆発的な売上げを記録した「ビックリマンチョコ」。シールほしさに買いあさり、食べきれなくなってお菓子を捨てる子供が社会問題にもなったこの商品が、最近「ビックリマン2000チョコ」として懐かしいパッケージで売り出されている。一部の筑波大生の間でブームとなっているこの商品について取材を試みた。（野口）

「何でこんなに売れるんだろ」。天久保三丁目にあるコンビニエンスストア、通称平塚セブンの店長は、飛ぶように売れる一個六十円のお菓子を前に首を傾げた。このコンビニの「ビックリマン2000」の売上げは、一日平均で一万円以上、個数にすると百七十五個にものぼるという。

場所柄、客層のほとんどが筑波大生であるため、九月の初め頃、セブンイレブン本部から「ビックリマン2000」という商品について情報が入って来たときも、店長は正直これほど売れるとは思っていなかった。現在では売れ筋本命となったこの商品、仕入れられる数に制限がかけられているという。平塚セブンでは毎回上限いっぱいまで入荷しているが、それでももっともよく売れた時には品切れする事もしばしばだったそうだ。

その原因の一つは、「箱買い」である。「箱買い」とは、三十個入っているケースを丸ごと買うことだ。現在売られているシールの種類は三十七種類で、どのシールも同じ確率で入っている。「一箱買えば欲しいシールがだいたい手に入る。確実にGETするためには、金に糸目を付けちゃいけないんですよ。」と、ある学生は目を輝かせて語った。また、そこまでのめり込んでいなくても、コンパの買い出しなのだろう、酔った勢いで笑いの種に一箱買っていく学生のグループもいた。動機はどうあれ、一個六十円のものも、三十個買えば千八百円である。値段もばかにならない。たかがおまけシール付きウェハースにそこまでするとは、熱の入れ方も相当なものだ。

懐かしさからか「二十代」にも大人気

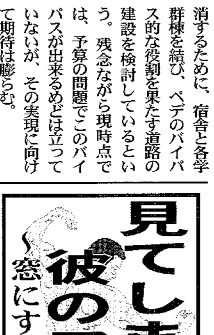
このように一部の学生にブームを巻き起こしている「ビックリマン2000」。その仕掛け人である株式会社ロッテは、この商品のターゲットとして小、中学生と「ビックリマン世代」を挙げている。「ビックリマン世代」とは、十数年前、「ビックリマンチョコ」が全盛だったときにシール集めに熱中していた人達のことで、要するに二十代全般を指す。子供の頃の懐かしさをかき立てて、買ってもらおうということらしい。

問題のシールは、当時とは異なり「ビックリマンプロジェクト」なる組織とロッテとの共同作業でデザインされている。また、前作が純粋に子供向けだったのに対し、今回は携帯電話や環境問題など社会性を帯びたキャラクターが目に付く。とは言え、前作のシールが持っていた独特の雰囲気は健在だ。例えばキャラクターの一人、「オゾン僧侶」。天使である彼は、「混沌の邪悪なエネルギーを遮断するオゾン力を持つ」らしい。さらにコメントは、「僧侶の影が薄くなるという事は全天使の大損!危機なのだ!」と力説する。ちなみにこの天使のライバルである悪魔は「負論ガス」。スプレー缶の姿をした彼は、「弱気な発言を誘発するガスをまき散らす」という。ネーミングのばかばかしさや、シール裏面にあるコメントのセンスは当時のままだ。

また、おまけシールだけでなく、お菓子も当時と変化はない。全く昔のまま、作り方や材料にも手を加えていないという。大きく変わったところといえば六十円に値上げしたことくらいであろう。このことについて、ロッテは「復活した商品を急に六十円に値上げしたわけではない」と答えている。実は前作が影を潜めてからも、ビックリマンはひっそりと生きていたと言う。その過程で次第に、五十円、六十円と値上げしていったらしい。

ロッテは今後、年に三、四回シールデザインを変更していくという。そして、ビックリマンシールの世界独自の神話体系、世界観を、『ビックリマンワールド』として展開していきたいと語る。

学生にとって懐かしさをかき立てる存在であるこの商品。果たしてロッテの思惑どおり、今度こそロングセラーになることができるだろうか。



見てしまった！彼のアレ・・・

～窓にすける裸体の園～

筑波大生と言えば宿舎生活。宿舎生活に欠かせないと言えばそう、共同風呂。良くも悪くも、昔ながらの裸のつきあいが出来る場である。だから、ある程度、他人に見られるのは承知なのだが、それが思いもよらぬ所から見られているとしたら・・・。

追越風呂は追越食堂の向かい側にあり、センターへと抜けるペデ側は男風呂である。そして、壁にはなぜだか三枚の磨りガラスがある。そこは、夜になると内側からのライトによって男子学生の服を脱ぐ姿が、丁寧に体を拭く様子、そしておのれの分身までもが判別可能なほど見えてしまう絶好のスポットとなる。はたして、利用者はこの事実をどう捉えているのだろうか。

そこで実際、利用者等に話を聞いてみた。ある男子学生は「許容範囲じゃないですか。俺は、絶対ガラス側では着替えないですよ」とぶっきらぼうに答えた。

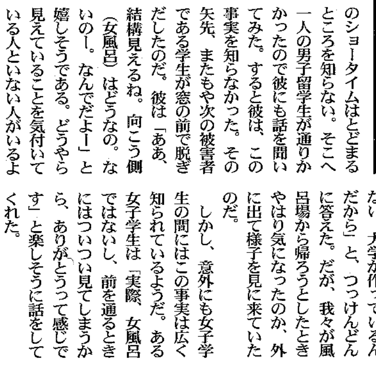
しかし、その間も男子学生のショータイムはとどまるところを知らない。そこへ一人の男子留学生が通りかかったので彼にも話を問いてみた。すると彼は、この事実を知らなかった。その矢先、またもや次の被害者である学生が窓の前で脱ぎだしたのだ。彼は「ああ、結構見えるね。向こう側（女風呂）はどうなの。ないのー。なんでだよー」と嬉しそうである。どうやら見えていることを気付いている人といない人がいるようだ。

それもそのはず。長年、追越風呂で働いているおじさんでさえ知らなかったのだから。おじさんにこのことを尋ねたときも、私達の話を信じる様子もない。それどころか、見えるはずはない。大学が作っているんだから」と、つっけんどんに答えた。だが、我々が風呂場から帰ろうとしたとき、やはり気になったのか、外に出て様子を見に来ていたのだ。

しかし、意外にも女子学生の間にはこの事実は広く知られているようだ。ある女子学生は「実際、女風呂ではないし、前を通るときにはついつい見てしまうから、ありがとうって感じです」と楽しそうに話をしてくれた。

実際、内側からは外が見えていることはわからない。それどころか、神のいたずらか、誘惑なのか、ちょうど窓のあたりに扇風機が置いてあるのだ。きっとここで、着替えている人は扇風機の涼しい風を受けながら、内側で着替えている他人の目をさけようと、窓側を向き着替えているのだろう。しかし、実際は悲しいことに中の人どころか外の人にも丸見えだったのだ。

これから先、一体何人の学生がこの窓の前で何も知らずに着替えていくのだろう。なぜ、更衣室の壁に磨りガラスを取り付けたのだろう。謎は一向に解けない。そして、次なる被害者も後を絶たない。


▶カラー写真でお見せできないのが残念。本物が見たくば追越風呂、西側の窓へ。

インフォメーション

東京家政学院筑波女子大学KVA祭開催

来る十月二三日（土）、二四日（日）に第九回・東京家政学院筑波女子大学KVA祭を開催いたします。もっと女性が輝いていこうとの「水・空気・女」のテーマのもと、二三（土）正午ーミス筑波女子コンテスト、二四（日）午後一時ー本校講師遠藤愛によるテニスクリニック、午後二時からはDJ、パネラーとしても人気の坂上みきさんを迎えての講演会を行います。もちろん両日とも軽音楽ライブ、コンサート、ダンスなど盛りだくさんのイベントを用意いたしております。その他模擬店はもちろんのこと展示、フリーマーケットなど昨年よりもさらにパワーアップ!!みなさまお誘い合わせのうえ、是非ご来場下さい。お待ちしております。

インフォメーション

応援団桐葉 演舞会「桐葉ノ舞」のお知らせ

来る十一月二日（火）、筑波大学応援団桐葉の第九回演舞会「桐葉ノ舞」が大学会館講堂にて開催される。内容はリーダー部、マーチングバンド部、の三部による応援団メドレー、つくばおろし、チアリーディング、マーチングドリル、演芸など。応援団の応援にかける情熱を余すところなく披露する。当日は、一六時三〇分開場、一七時開演で入場無料。

問い合わせはTEL0298（58）2587（自宅）または090（3525）3392（携帯）林晃まで

11月・12月アルバイト募集!!

～宅急便の仕分け作業 アルバイト勤務時間及び時給～

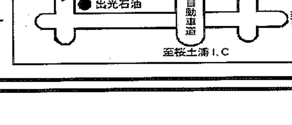
勤務時間	時給	条件
16:00～19:00	880円	17才～60才 ＊健康な方
19:00～21:30 (21:00)	900円 発送作業終了まで	
21:30～0:00	1030円	18才～60才 ＊健康な方 深夜は成年者のみ
0:00～3:00	1300円	
3:00～6:00	1300円	
5:00～7:00	900円	

＊上記以外の時間帯もございますのでお気軽にお電話下さい。
＊安全靴と帽子を着用しての作業となります。

応募

■電話にて面接日時を御予約の上、
①履歴書（写真貼付）
②印鑑
③保険証または学生証
④本人名義の預金通帳（常陽銀行指定）
をご持参下さい。

＊来社される前に必ず、電話予約をして下さい。



ヤマト運輸株式会社　茨城主管支店茨城ベース店
土浦市並木5丁目2954-1（常磐自動車道土浦北I,C入口そば）
Tel0298-31-2785　Fax 0298-31-0097

◇大好評◇
DVD［ソフト／ハード］・ビデオ［ソフト］レンタル … ソフト館2F 会員募集中
DPEスピード30分仕上 … パソコンプラザ2F
お客様第一・良心経営
石丸電気 つくば店
茨城県つくば市東新井31-13
電話0298-51-1400（代表）
営業時間 午前10時～午後7時半
金曜・土曜は午後8時まで

—お知らせ—

「サークル紹介'99」にご協力いただいたサークルのみなさま、本当にありがとうございました。来年も「サークル紹介2000」（仮）を作りますので、よろしくお願いいたします。

問い合わせ先：筑波学生新聞会
Tel/Fax 52-4460

小紙「筑波学生新聞」をご購読いただき誠にありがとうございます。小紙へのご意見、ご要望、感想、苦情などがございましたら当新聞会までご連絡下さい。

筑波大学学生新聞会編集員一同